

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.01.25

No.091



立川運輸分会より「職場レイアウトの改善」を 八王子支社へ迫るよう要請書が提出される！

輸送サービス労働組合
八王子地方本部
執行委員長 仲澤 一貴 殿

2025年1月24日

輸送サービス労働組合
八王子地方本部
立川運輸分会
執行委員長 荻野 由幸

職場レイアウト改善を求める要請書

2024年5月に、地本一社 申19号において、2階運輸セクションの設備環境改善の申し入れを行いました。会社は『必要な設備は整備されている』『現状、不都合があるとの認識はない』と、申し入れを却下しました。

改めて、2階運輸セクションで業務にあたる社員に職場レイアウトや設備についての意見を聴取したところ、全社員の約8割が、『シンクやテーブル・座席など設備が足りない』『管理者が2階に多くいることで、乗務員のスペースが狭く、混雑していることが多い』『執務スペースと休憩・食事スペースが一緒なのはおかしい。食事を取りづらく、業務にも集中出来ない』『食事スペースが管理者や外部からの訪問者に見えるので、安心して食事が取れない』など、不安や不満を持っていることがわかりました。また、管理者からも同様の声が上がっています。

これは、会社の認識と社員の実感に大きな乖離があるということであり、職場の現状が、会社が目指す『社員・家族の幸福』『働きがいの創出・実感』に逆行していることにほかなりません。

従って、分会では1月22日に、会社に対して要請書を提出し、労使で改善を図ろうとしましたが、『組合名が入った要請書では受け取れない』『社員として来るなら話は聞く』『現場協議になるから話は聞かないし内容も見ない』と受け取りを拒否し、現場で働く社員の声に耳を傾けることを一切しませんでした。

社員が職場で安心・快適に過ごせることで業務に集中し、安全安定輸送を創り出すことができることから、下記の項目について早急な改善を図るべく、地本に対して団体交渉の速やかな開催を要請します。

記

1. 社員数からしてもシンクが1か所しか無い現状は『必要な設備は整備されている』とは到底言えず、また、不衛生な状況が散見されるため、シンクの増設と衛生上適切な管理を行うこと
2. 社員数に見合った食事スペース・業務スペースを確保すること。増設が出来ない場合は、管理者・企画業務等社員を3階企画セクションで執務させることで、それを確保すること
3. 乗務の中断（食事等）の際、安心して過ごせるよう、業務スペースと食事スペースを明確に区分すること。それに必要なパーテーション等設備を整備すること ※改善案について、別紙資料（図）あり
4. 先の団体交渉に於いて確認された『大宮のトイレ使用の件』『会議室の便宜供与について』『運輸セクションにおける共用設備の管理』などについて、現場で履行されていない為、支社から現場に対して履行するよう求めること

以上

働きがいある職場環境を

求めることに何の問題があるのか!?

要請書の受け取りを拒否!

現場で改善を求めるも、会社は

職場で働く仲間の声を基に

労働組合として
働きやすい環境を責任をもって
つくるよう会社に求めます!

